



防原 第 119 号

平成 20 年 3 月 31 日

経済産業大臣 甘利 明
資源エネルギー庁長官 望月晴文
原子力安全・保安院院長 薦田康久

様

静岡県知事 石川嘉延

浜岡原子力発電所 4 号機におけるプルサーマル計画の実施について

中部電力株式会社が、浜岡原子力発電所 4 号機において、2010 年度からウラン・プルトニウム混合酸化物燃料を使用したプルサーマル計画を実施することに関し、下記事項について要請します。

記

- 1 住民の安全、安心を確保し、原子力に対する信頼の向上を図るため、プルサーマル計画の実施はもとより、原子力発電について、県民や地元住民に対して、更なる理解活動を行うとともに、事業者に対して情報公開の徹底を求め、厳格な指導、監督を行うこと
- 2 新耐震設計審査指針に基づく評価に対する厳格な審査と、審査結果についての県民への説明、事業者に対する必要な指導を行うこと
- 3 「中越沖地震における原子力施設に対する調査・対策委員会」の調査結果についての県民への説明、事業者に対する必要な指導を行うこと
- 4 使用済MOX燃料の処理方策や高レベル放射性廃棄物の最終処分など、燃料使用後の処理に関する課題について、早期に検討し、着実に実施すること
- 5 今後とも、原子力政策の推進にあたっては、立地市及び周辺 3 市の地域振興対策に配慮すること